



- SRI 310 本体
- FID 検出器
- オンカラム注入口
- 電子ガス圧制御 (EPC)
キャリアーガス、FID 追補ガス制御
- エアーコンプレッサー内蔵
- 昇温機能付きカラムオープン
- 1m シリカゲルカラム
- PeakSimple 1 チャンネル

この教育実習用 FID GC システムは化学系高等専門学校、大学教養学部の実験に適しています。ガスクロマトグラフィーの原理原則を実体験で学べ、社会に出た後もその体験は貴重なものとなるでしょう。同じ仕様の GC システムはラボでも支障なく使用できますが、更に応用分野を広げるために他の検出器や注入口を追加搭載してアップグレードが容易に出来ます。

キャリアーガスと FID 追補ガスは共にプログラムできる EPC で正確に制御されていますので、定性・定量の再現性に優れています。またこの 2 個の EPC はカラムオープンの昇温と同じように、ガス圧の昇圧プログラムを PeakSimple ソフトで実行できます。

この FID ガスクロはカラムオープンの昇温、ガス流量制御はもとより測定結果のデータを PeakSimple ソフトで対応します。カラムオープンは 400 まで、昇温速度を無制限にプログラムできます。急速冷却ファンと EPC 搭載により定性・定量精度が安定し、極めて良好な再現性が得られます。

オンカラム注入口は 1/8" パックドカラムおよび内径 0.5mm ワイドボアキャピラリーカラムに適していますので、メタンから始まり C44 の高沸点炭化水素までの分析にも適しています。カラムオープンは 4 インチ巻径のカラムも取り付けられ、昇温は 400 まで使用でき、急速冷却ファンにより繰り返し分析の時間が短縮できます。

右は 1m のシリカゲルカラムを使用した屋内大気標準試料の各 1000ppm の C1~C6 炭化水素の分離例です。

